TOKUYAMA
トクヤマグループ

トクヤマエムテックの補修材

床版補修材

超速硬高靭性モルタル

オートモルスーパー

有機繊維を用いた超速硬モルタルにより、道路橋RC床版の補修・補強工事における急速施工と床版耐久性の双方を実現することが出来ました。

特　長

1	**超速硬性**	●3時間で24N/mm²以上の強度発現性で、様々な緊急補修シーンに対応。
2	**高靭性**	●「ひび割れ抵抗性」を高めた「HPFRCC※」レベル ●「ひび割れ分散性能」による長期耐久性確保（右下グラフ参照）
3	**経済性**	●簡易システムの施工で施工コストが大幅削減。
4	**無錆**	●ファイバーは有機短繊維であり発錆なし。
5	**簡易施工**	●ハンドミキサーや汎用グラウトミキサーで練り混ぜ可能。 ●簡単なモルタル押さえで、重機による締め固め不要。 ●水を加えるだけのプレミックスモルタル。

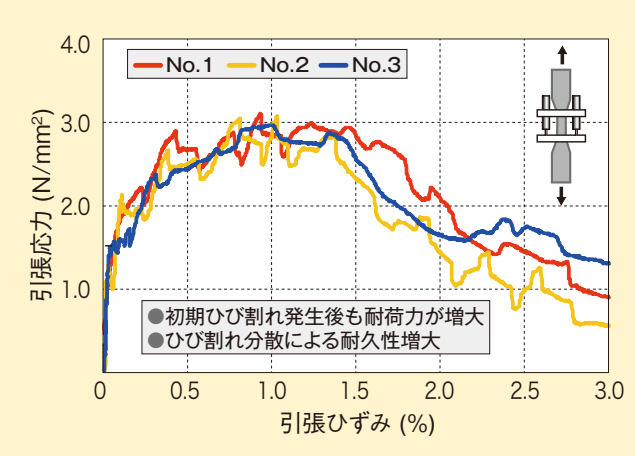
オートファイバー

※土木学会指針「複数微細ひび割れ型繊維補強セメント複合材料」

物性

試験内容		単位	測定結果	試験方法
可使時間		min	45～60	指触法
単位容積重量		kg/L	2.14	JIS A 1116
スランプフロー		mm	410 × 410	JIS A 1150
空気量		%	3.2	JIS A 1128
圧縮強度	3時間	N/mm²	27.2	JIS A 1108
	7日	N/mm²	51.8	JIS A 1108
	28日	N/mm²	58.0	JIS A 1108
曲げ靭性係数		N/mm²	5.14	JSCE-F 551
静弾性係数		×10³N/mm²	24.2	JIS A 1149
付着強さ		N/mm²	2.4	建研式

※上記物性値は社内試験による測定結果で、保証値ではありません。



適用例

ポンプ圧送による流し込み

ポットホール

簡易フィニッシャーによる仕上げ

株式会社トクヤマ エムテック

標準配合

品　名	荷姿・入目	セット配合	1m³配合
オートモルスーパー	25kg/袋※	25kg×1袋	1,900 kg(76袋)
オートファイバー	182g/袋	182g×1袋	13.8 kg(76袋)
清　水	——	4.5 kg	342kg

※打設量に応じてフレコン対応も可能です。

施工手順

1 下地処理

① 鉄筋露出部やその周辺の脆弱部をはつり取り、露出鉄筋の錆やはつり面の塵埃等を除去してください。
② 露出鉄筋の防錆処理が必要な場合は、別途、事前に処理しておいてください。
③ 下地施工面との接着性確保のため、プライマーを塗布してください。
④ 型枠打設する際は、オートモルスーパーの打設に耐えられるよう確実に組立ててください。

2 練り混ぜ

モルタルミキサー練り

① ミキサーにオートモルスーパー粉体を投入し、30秒程度空練りし、所定量の清水を徐々に加えてください。
② 清水を投入して1分間練混ぜた後、オートファイバーをほぐしながら投入してください。
③ オートファイバーが均一に分散するまで練混ぜてください。

モルタルミキサー練り

ハンドミキサー練り

① ペール缶などの練混ぜ容器を用意して、所定量の清水を計量してください。
② ハンドミキサー(1.000rpm以上)で撹拌しながら、オートモルスーパー粉体を徐々に投入してください。
③ 粉体全量を投入して1分間撹拌した後、オートファイバーをほぐしながら徐々に投入してください。
④ オートファイバーを均一に分散させるよう羽根を上下に動かしながら30秒間練混ぜてください。

ハンドミキサー練り

3 打 設

① 打設部にオートモルスーパーを落として塗り広げ、空隙を残さないよう丁寧に打設してください。
② 所要の施工厚を確保した後、被膜養生剤を塗布し、コテ押えして表面を平滑に仕上げてください。

4 養 生

① 打設後3時間程度は、雨打たれ等による水の浸入がないように養生を行ってください。

関連商材

吸水調整材

アクリル系
高性能吸水調整材
リペアプライマー

モルタル接着増強剤・
吸水調整材
キープジョンK-100

床版用プライマー

打継用接着剤
(エポキシ系樹脂)

鉄筋防錆材

亜硝酸リチウム系
防錆剤
リペアペースト

亜硝酸リチウム系
防錆材

超速硬コンクリート

超速硬型高靭性
繊維補強コンクリート
オートモルスーパーG

超速硬型高靭性
繊維補強軽量コンクリート
リペアミックスNEXT

※商品の詳細については弊社までお問い合わせください。

危 険

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。発がんのおそれ。臓器の障害(呼吸器系)。
長期にわたる又は反復ばく露による臓器の障害(呼吸器系・腎臓)。

【安全対策】・保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
・粉じん、ヒュームを吸入しないこと。
・取扱い後はよく手、顔を洗うこと。

【保　管】・部外者が触れないような措置をし、保管すること。

【廃　棄】・内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

【応急措置】・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
・皮膚に付着した場合：水またはシャワーで洗うこと。
・眼に入った場合：よく水で洗浄し、直ちに医師に連絡すること。
・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。
・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。

本製品の安全な取扱いについては、安全データシート(SDS)をご確認ください。

⚠ 注意事項

【使用上の注意】・気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、保温状態がとれる環境で施工すること。
・破袋または一度開封して放置された材料は使わないこと。
・本製品はセメント製品につき湿気厳禁。雨露や直射日光を防ぎ、パレット等を敷き床面から離し、通気のよい場所で保管すること。

カタログに関する注意事項
・本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
・本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。
・本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。

株式会社トクヤマ エムテック
URL https://www.k-tokuyama.co.jp

ISO 9001 JTCCM QSCA RQ 1957 (認証範囲) https://www.jtccm.or.jp/
JAB MS CM015

本社・東日本営業Gr		103-0023 東京都中央区日本橋本町4-8-16 KDX新日本橋駅前ビル3F TEL 03-6265-1075　FAX 03-6265-1073
中日本営業Gr		573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3 TEL 072-857-2770　FAX 072-857-1125
西日本営業Gr	中国営業所	745-8648 山口県周南市御影町1-1(株)トクヤマ セメント開発グループ2F TEL 0834-62-7201　FAX 0834-62-7202
	九州営業所	812-0055 福岡県福岡市東区東浜2-82-2 TEL 092-642-9070　FAX 0834-62-7202
首都圏セメント建材開発センター		299-0268 千葉県袖ケ浦市南袖10 TEL 0438-60-8770　FAX 0438-60-8370

工　場 / 枚方工場(大阪)　袖ヶ浦工場(千葉)　九州製造拠点:(株)熊本硅砂鉱業(熊本)

販売店

2024.04.500 第8版